

御嶽山噴火災害再捜索実施経過(平成27年7月29日～平成27年8月7日)No.1

	7月29日				7月30日				7月31日			
① 八丁ダルミ	◆八丁ダルミ東斜面の南端から捜索。ゾンデ棒、金属探知機による捜索。 ◆マルチコプターで東側急斜面を捜索。 ◆剣ヶ峰から王滝頂上山荘までの八丁ダルミ登山道の目視による捜索。				(雨天中止)				◆八丁ダルミ東側斜面を南端から北側に向けて、目視及びゾンデ棒により捜索。 スカイポリスで八丁ダルミ急斜面を捜索。			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	18	5	0	23	0	0	0	0	18	5	0	23
② 剣ヶ峰	◆剣ヶ峰東側岩場付近で火山灰をスコップ等で除去しながら捜索。 ◆御嶽頂上山荘南100mゾンデ棒及び目視によるローラー捜索。 ◆御嶽頂上山荘北側から東側へ向かいゾンデ棒によるローラー捜索。ザイルによる降下。金属探知機による捜索。必要に応じて部分的に掘り下げ捜索。				(雨天中止)				◆剣ヶ峰東側岩場付近で、岩、火山灰等をスコップで除去しながら捜索。			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	24	12	0	36	0	0	0	0	24	12	0	36
③ 一ノ池・二ノ池	◆金属探知機を使い反応箇所の掘り起し捜索。西側斜面のローラーによる捜索。 ◆先遣隊で靴が発見された場所を中心に2m×2m(深さ50cm)の掘り下げ捜索。火山灰をスコップ等で除去しながら捜索(2ヶ所) ◆剣ヶ峰稜線から一ノ池側20m下の法面をスコップ等で火山灰を除去しながら捜索。				(雨天中止)				◆一ノ池の西側斜面を横一列に並び、間隔をあげないよう、金属探知機及びゾンデ棒による捜索。			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	11	6	0	17	0	0	0	0	11	6	0	17
④ その他	◆王滝頂上山荘内及び周辺は目視、ゾンデ棒及び金属探知機による捜索。				(雨天中止)				◆剣ヶ峰山荘から北東へ約40mを金属探知機及びゾンデ棒により捜索。			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	20	5	1	26	0	0	0	0	20	5	1	26
現地の状況	天候		曇り後雨		天候		曇り後雨		天候		晴れ	
	硫化水素 最大濃度(場所)		5.5ppm (一ノ池)		硫化水素 最大濃度(場所)		— (未計測)		硫化水素 最大濃度(場所)		0.1ppm (一ノ池)	
	二酸化硫黄 最大濃度(場所)		0.1ppm (一ノ池)		二酸化硫黄 最大濃度(場所)		— (未計測)		二酸化硫黄 最大濃度(場所)		0.0ppm (—)	

御嶽山噴火災害再搜索実施経過(平成27年7月29日～平成27年8月7日)No.2

	8月1日				8月2日				8月3日			
① 八丁ダルミ	<p>◆八丁ダルミ東側斜面(王滝頂上山荘～まごころの塔の間)を、金属探知機2機、ポール、ゾンデ棒により搜索。 ◆稜線を5m間隔の横列でローラー搜索。 ◆スカイポリス(マルチコプター)にて、急斜面を搜索。(飛行、撮影4回)</p>				<p>◆八丁ダルミをまごころの塔から剣ヶ峰方向に金属探知機2機、ゾンデ棒、灰の掘り越し機により搜索。 ◆王滝頂上山荘から剣ヶ峰までの登山道周辺を目視で搜索。</p>				<p>◆八丁ダルミ下方を、まごころの塔から北方に向けて、金属探知機、スコップ、灰の掘り起し機により搜索。 ◆仏像モニュメント付近から、南東方向(大ノゾキ)の急斜面を双眼鏡により目視で確認。</p>			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	20	5	0	25	18	5	0	23	16	5	0	21
② 剣ヶ峰	<p>◆剣ヶ峰山荘の東側斜面(剣ヶ峰山荘から八丁ダルミの間)を、大きな岩の間を掘り起し、金属探知機、スコップ等で搜索。 ◆剣ヶ峰山荘の南東側斜面を、岩陰の間を掘り起し、金属探知機、スコップ等で搜索。</p>				<p>◆剣ヶ峰社務所北側の絶壁の岩場をザイルで降下しつつ、岩の下の確認及び灰溜り部分を掘り起し、金属探知機で検索。 ◆剣ヶ峰山荘東方斜面から剣ヶ峰に向け、谷間の大きな岩の周囲を念入りに、灰を掘り起こしつつ、金属探知機で搜索。</p>				<p>◆剣ヶ峰山荘の東側斜面(社務所北側)の絶壁の岩場をザイルで降下しつつ、灰溜り部分を掘り起し、金属探知機で搜索。 ◆トラバースから西に向けて、谷間や大きな岩の周囲を、念入りに灰を掘り起こしつつ、金属探知機で搜索。</p>			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	20	14	0	34	24	12	0	36	24	12	0	36
③ 一ノ池・二ノ池	<p>◆御嶽頂上山荘から三十六童子の塔に向かう登山道の長野県側上部斜面を中心に、大きな岩陰を特に注意し、金属探知機、ゾンデ棒等により搜索。</p>				<p>◆行者岩東方斜面(御嶽頂上山荘から三十六童子の塔に向かう登山道の長野県側上部斜面)の岩場の周囲を掘り起こしつつ、金属探知機で搜索。</p>				<p>◆一ノ池西側斜面をピンポール、金属探知機で搜索。同じく急斜面については、岩の周囲を掘り起し、金属探知機で搜索。 ◆行者岩から三十六童子の塔の間の一ノ池西側斜面を地中探査用レーダー使用により搜索。(東北大学の協力)</p>			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	12	6	0	18	11	6	0	17	12	6	0	18
④ その他	<p>◆お鉢廻りを、御嶽頂上山荘から二ノ池方向、黒沢十字路について、部隊員を2方面に分けて、登山道及びその直近斜面を金属探知機、ゾンデ棒により搜索。 ◆登山道わきの急斜面を目視により搜索。 ◆御嶽頂上山荘西側斜面は、40m程に広がり、ゾンデ棒、金属探知機等により搜索。</p>				<p>◆お鉢廻り(二ノ池本館東方から三十六童子の塔)の登山道及びその両側斜面を、ゾンデ棒、スコップを使用しながら搜索。 ◆一ノ池西側斜面(剣ヶ峰から行者岩)を、金属探知機、ゾンデ棒、スコップを使用して搜索。 ◆スカイポリス(マルチローター)にて、覚明堂付近及び剣ヶ峰社務所北側急斜面を搜索。(飛行・撮影2回)</p>				<p>◆剣ヶ峰から行者岩までの一ノ池斜面の未実施の部分全ての岩場を、金属探知機、ゾンデ棒、スコップを使用して搜索。 ◆お鉢廻り(二ノ池本館から二ノ池分岐にかけて)を目視により搜索。</p>			
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計
	19	5	1	25	20	5	1	26	20	5	2	27
現地の状況	天候		晴れ		天候		晴れ		天候		晴れ後曇り	
	硫化水素 最大濃度(場所)		0.7ppm (一ノ池)		硫化水素 最大濃度(場所)		1.2ppm (剣ヶ峰)		硫化水素 最大濃度(場所)		1.1ppm (一ノ池)	
	二酸化硫黄 最大濃度(場所)		0.1ppm (一ノ池)		二酸化硫黄 最大濃度(場所)		0.1ppm (剣ヶ峰)		二酸化硫黄 最大濃度(場所)		0.0ppm ( - )	

御嶽山噴火災害再捜索実施経過(平成27年7月29日～平成27年8月7日)No.3

	8月4日				8月5日				8月6日				人員数	
① 八丁ダルミ	◆八丁ダルミの下方を(仏像モニュメントから剣ヶ峰山荘方面)へ向けて、金属探知機、スコップ、灰の掘り起こし機により捜索。 ◆東側斜面の雪渓周辺を、灰を掘り起こしつつ、金属探知機で捜索。				◆仏像モニュメントから南東方向へ進み、八丁ダルミ東側斜面のハイマツ帯まで進入し、金属探知機、ゾンデ棒により捜索。 ◆まごごろの塔から剣ヶ峰まで、登山道の灰を除去しつつ、金属探知機で捜索。 ◆スカイボリスにて、大ノゾキ、噴火口等を捜索。				◆八丁ダルミ東側斜面をピンポール、金属探知機、スコップで徹底再捜索。◆八丁ダルミ東側斜面の雪渓に極限まで近づき、岩盤と雪の隙間から、強力ライトを照らし捜索。◆八丁ダルミ西側斜面を噴火口方面に向け、ピンポール、金属探知機、スコップにより捜索。◆スカイボリスで目視確認。(モニター)				①	
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	合計	
	18	5	0	23	18	5	0	23	30	10	0	40	201	
② 剣ヶ峰	◆剣ヶ峰社務所東側の絶壁の岩場をザイルで降下し、灰溜り部分を掘り起こしつつ、金属探知機で捜索。 ◆トラバースから剣ヶ峰山荘北西に向けて、谷間や大きな岩の周囲を念入りに灰を掘り起こし、金属探知機で捜索。 ◆トラバース東側急斜面を、山岳救助隊員5名が立ち入り、目視確認。				◆剣ヶ峰南東斜面、剣ヶ峰と一ノ池の間の稜線の岩の周囲を、ピンポール、金属探知機、スコップ等で捜索。 ◆剣ヶ峰北東から黒沢十字路方向の斜面について、金属探知機やスコップなどにより捜索。 ◆剣ヶ峰社務所階段北側の岩場において、灰溜り部分を掘り起こしつつ、金属探知機で捜索。 ◆剣ヶ峰社務所北側崖下の平地について、金属探知機、ゾンデ棒により捜索。				◆剣ヶ峰南東斜面の北方寄りをピンポール、金属探知機、スコップで徹底再捜索。 ◆剣ヶ峰山荘周辺を金属探知機、スコップで徹底再捜索。 ◆トラバース下方の急斜面を双眼鏡を使用し、目視により捜索。				②	
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	合計	
	24	12	0	36	24	12	0	36	24	12	1	37	287	
③ 一ノ池・二ノ池	◆一ノ池西側の斜面は、金属探知機の反応があった所を掘り起こし捜索。 ◆一ノ池西側急斜面の岩の周囲を掘り起こし、金属探知機で捜索。 ◆一ノ池西側斜面(行者岩から三十六童子の塔間)を地中探管用レーザー使用により捜索。(東北大学の協力)				◆一ノ池西側斜面の下端を、金属探知機、ピンポールで捜索。金属探知機反応箇所は掘り起こして確認。 ◆トラバース下方の急斜面を山岳救助隊4名が目視により捜索。 ◆トラバース下方部の沢の灰溜りを除去しつつ、金属探知機により捜索。 ◆一ノ池西側の重点エリア上部の急斜面を、金属探知機により捜索。金属探知機反応箇所は掘り起こして捜索。				◆一ノ池西側斜面上部の急斜面の南方寄りを灰を掘り起こしつつ、金属探知機で徹底再捜索。				③ +	
	一ノ池・二ノ池・その他	一ノ池・二ノ池・その他	一ノ池	一ノ池	一ノ池	一ノ池	一ノ池	一ノ池	一ノ池	一ノ池	一ノ池	一ノ池		④
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	合計	
30	11	2	43	30	11	2	43	19	6	0	25	328		
④ その他	(2班による合同捜索)				(2班による合同調査)				/				合計	
	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計	県警	消防	その他	小計		合計
	30	11	2	43	30	11	2	43				0		328
現地の状況	天候		晴れ		天候		晴れ		天候		晴れ後曇り		総計	
	硫化水素 最大濃度(場所)		1.2ppm (一ノ池)		硫化水素 最大濃度(場所)		2.3ppm (一ノ池)		硫化水素 最大濃度(場所)		ppm ( - )			816
	二酸化硫黄 最大濃度(場所)		0.1ppm ( - )		二酸化硫黄 最大濃度(場所)		0.0ppm ( - )		二酸化硫黄 最大濃度(場所)		ppm ( - )			